



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

校長室だより

夏休み号

河内長野市立高向小学校

令和5年7月20日

1年生の子どもたちが育てたアサガオに色とりどりの花が咲き、夏本番となりました。この1学期も、保護者のみなさま、地域のみなさまには、本校の教育活動に多くのご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。見守り隊のみなさまには、厳しい暑さの中、子どもたちの安全を見守っていただき、ありがとうございました。

夏休み中も、子どもたち一人ひとりがよい生活リズムで、元気に安全に過ごせるよう、ご家庭でのお声掛けをよろしくお願いいたします。



夏休み中も、タブレット端末の持ち帰り学習を行います。

昨年度の冬休みに行ったタブレット端末での学習に、夏休みも引き続き取り組みます。

ICT教育環境が整った今、タブレット端末での動画撮影と提出には隔世の感があります。20年ほど昔、休み時間1人ずつ順番に音読をカセットテープに録音し、学習に生かしたことを思い出します。写真撮影も今ほど当たり前ではない時代、普段自分の声を自分で聞くこともない子どもたちは、レコーダーから流れる声に驚き、「自分の声ってこんな？」と笑い合っていたものです。

さて、ICT教育が進んでも、子どもたちの日々真剣に学習している姿は昔と変わりありません。音読やリコーダー演奏の動画撮影は、「思ったより自分は早口だな。次はもう少しゆっくりはっきり読もう。」「リコーダーをスラスラと演奏できるようになったら、もう一回録画しよう。」というように、客観的に自分の学習成果を見直したり、積極的に目標を決めて取り組んだりできるよさがあります。



市教育委員会の設定による夏休み期間中のChromebook利用制限は以下の通りです。



- 動画視聴 : 動画は終日視聴できません。
NHK for Schoolのみ午前8時から午後4時まで視聴できます。
- 検索 : 午前6時～午後10時まで使用できます。
ただし、プログラミングサイト「スクラッチ」は終日使用できません。

※ 7月に文部科学省より、今話題のChatGTPなど生成AIの「暫定的なガイドライン」が示されました。利用の留意点としては、情報モラルや情報活用能力の育成とともに、生成AIの生成物をそのまま自己の成果物としてしまうと、自分の学びが得られずに自分のためにもならないこと等が挙げられています。また年齢制限や保護者同意等の利用規約の遵守に関しては、年齢制限の低いChatGTPでも13歳以上・18歳未満は保護者の同意が必要とされており、特に小学生の利用には慎重さが求められています。

タブレット端末での学習は、課題としては一部分ですが、時間も量も自分のペースでできるのが長い夏休みのいいところです。お子さまの学年の学習内容に応じて、各学年便りにて取り組み方をお知らせしておりますので一緒にご確認をお願いします。

大切な命を守るために — GRIPのプログラムをふりかえろう —

終業式では、GRIPのプログラムをベースに、勉強や友だち関係などが思うようにいかない時、苦しい気持ちをどうしたらいいかをテーマに話しました。

「自分ですること」「誰かとすること」について、子どもたちから集まった方法を紹介し、みんなも苦しい気持ちを経験していること、対処したり助けを求めたりしながら成長していること、GRIPで大事にされている「話すこと」「相談すること」の大切さ、それを印象付けるハンドサインなどを紹介しました。

9月の始業式が近づくころに、気になることがあると心配になってきたら、この話とハンドサインを思い出せてあげてください。

また、ご遠慮なく学校までご相談いただけるようお願いいたします。

こころが苦しいときに思い出して

一人で考えて、考えて、苦しくなったら、
ちょっと、二人で話してみよう。
むずかしいことは、三人めに大人をみつけて、そうだん。
気持ちが、ぱあーっと、晴れたら、
ぎゅっと、その気持ちつかめ。

こころを軽くするために大切な「話してみる」「そうだんすること」をハンドサインで紹介。